

くらき永田保育園便り



今年も残すところ2か月となりました。最近では日が暮れるのが早くなり、急激に寒さが増してきています。園庭での焚火などがたのしい季節の到来です。昨今の頃は、新型コロナウイルスの感染拡大は落ち着きを見せていたこともあり、マスクを取る、取らないの議論を盛んにしていましたが、どんな状況であっても保育園では「手洗い・うがいの解除」はありません。衛生環境を調えながらも寒さに負けず自然遊びを楽しんでいきたいと思えます。

みなっち杯駅伝～園長児交流～が行われます

南区内の保育園での一大イベントといえば区内の年長児が一堂に集まる「みなっち杯えきでん」ですが、ここ数年、コロナの影響もあって京浜急行や市営地下鉄に協力をお願いし、南区内の8駅に子どもたちが描いた似顔絵ポスターを展示する「駅 de えきでん」というイベントを行っていました。今年度は、久々に清水ヶ丘公園に7園が集まり交流を行います。まだまだ制限も多く、以前のように親子で大集合するような行事ではありませんが、子どもたちにとっては小学校に入る前の大切な交流の場となりますので、今からワクワクしています。

アロペアレンティングとふれあいデー

現在当たり前のように行っている親や母子関係中心の家族で子育てをする方法は人類700万年の歴史から見ると特殊な方法のようです。狩猟や農耕の仕事に出て留守の時には祖父母など親以外の人たちが養育する文化が世界中にあったようで、現代では保育園がその役割を担っているのでしょうか。そのように親以外の養育を「アロペアレンティング」と言いますが、パパ・ママ・息子・娘といった家族形態以外の多様な人間関係の中で子どもたちが育っていくことがこれからの時代は大切になっていくように感じています。今月にはこにこ組、よちよち組のふれあいデーがあります。自分のお子さん以外の子どもたちを抱っこしたり、関わったりの時間をたくさんとってもらえたらと思います。親以外の人からもたくさんの愛情を受ける体験を保育園の時代に味わってほしいのです。

発表会に向けて

運動会に引き続き、発表会も「子ども参画」スタイルで行います。その中で、子どもたちから「合奏をやりたい」と楽器に興味を持ち始めたこともあり、保護者の皆さんに楽器演奏のお願いをしたところ数名の方が名乗りを上げてくれました。先月末から子どもたちにホンモノの演奏体験が始まりました。リアルな経験は子どもたちのココロもカラダも動きだしたようで、自分なりに表現したいが想いが高まってきたようです。発表会は12月2日遊びの延長のような楽しい時間になってくれれば最高です。

各クラスの『食』の時間をお伝えします！



にこにこ

にこにこ組のみんなが笑顔に包まれる食事の時間。「ご飯を食べに行こう」と耳元で誘うと、ニッコリと笑って遊びスペースから食事スペースへと向っています。

離乳食を食べている子もいれば給食を食べる子もいるにこにこ組の食事は、形態や食べ方が様々！食材の形や柔らかかさから思うように指先で摘まめなかったり、スプーンで掬うことに苦戦したり何度も挑戦を繰り返して食べています。パクっと食べると嬉しそうな表情を見せてくれますよ。

保育士と1対1で食べながら“これが食べたい”“いらないよ”“おいしいね”など様々なメッセージを仕草や表情で伝え、やり取りをしています

おやつではお友だちと一緒に食べる機会もあり、食べている様子をお互いに観察したり笑い合ったりして食べることを楽しんでいます。

食事の時間を通して、食べ物への興味や“おいしい”“楽しい”が沢山生まれるよう近くで見守っていきたいと思います！



よちよち



毎日給食やおやつを食べることを楽しみにしている子どもたち！保育士が給食の準備をし始めると「今日のごはん何かな～」と話したり、お昼寝から起きると「おやつまだ来てない？」と言ったりして待ち遠しそうにしています。

給食では、ごはんの準備ができて自分の名前が呼ばれると、とても嬉しそうに食事の席に着き、お皿の中を見るなり「しゃけ」「きのこ」「にんじん」などと、名前が分かる食材を見つけると保育士に教えてくれます。一緒にごはんを食べている友だちの存在も大きく、自分が苦手な食べ物を友だちが食べている姿を見て「先生、見ててね！」と言って一口だけでも挑戦しようとする姿も増えました。完食出来た時には、空っぽになったお皿を嬉しそうに見せてくれます。

食事の時間が子どもたちにとって楽しいものになるように、これからも「美味しい」「楽しい」をたくさん共有していきたいです。





すくすく



給食前に「今日のご飯は何?」「デザートバナナ?」と楽しみにしているため、ご飯の時間になるとみんなソワソワし始め、遊んでいたおもちゃのお片付けが早い子どもたち。保育士が「ご飯だよ」と声を掛けると、「やったー」と嬉しそうに席に向かっていきます。

今回はテラスで育てた赤しそを食べた時の様子をお伝えします。大きなプランターに植えた赤しそ。毎日、テラスに出ると「大きくなあれ」「おいしくなあれ」と声を掛けながら水遣りをしていました。成長した赤しそを収穫し匂いを嗅ぐと、「なんだこれ!」「いい匂い」「嗅いだことある!」と興味を示していました。その後、レンジでチン!パリパリになった赤しそを握って自分でふりかけにすると「音がするね」「小さくなった」「大きいままがいい」と様々な反応でした。ふりかけご飯として食べると、「美味しかった」「またやりたいね」と言っていました。簡単に出来るので、お子さんと一緒にクッキングを楽しんでみてください。



異年齢



異年齢クラスでは、毎日いきいき組・わくわく組二名ずつがお当番となり、給食室の先生にその日のメニューを聞きに行っています。お当番の子どもたちが給食室の中を覗くと、「今日は〇〇だ」「〇〇切ってる」と知っている食品を見つけて盛り上がります。この時に、メニューと一緒に給食クイズの答えを教えてもらえるのもお当番の特権。朝の集まりで前に出てメニューを紹介すると、得意気にクイズを出して答えを教えてください。クイズは3択になっていて、野菜や肉、乾物や調味料と様々で難しい時もありますが、毎日意欲的に取り組んでいるのでかなりの確率で当てられるようになってきました。クイズが3年目・2年目となるいきいき組・わくわく組の子どもたちの中には、肉の部位を当てられる子も少なくありません。こうして毎朝みんなで給食を話題にしてから迎える給食の時間。異年齢クラスは配膳台から自分で運びます。更に、主菜・副菜はバイキングなので、食べたい量を伝えてよそってもらいます。たくさん遊んでお腹を空かせてみんなで食べるご飯は美味しく、いきいき組になると、全種類おかわりをする子も。最近はのびのび組もおかわりを始めました。食欲の秋、美味しく楽しく食べて、心も身体も元気に大きくな～れ!



給食室

朝晩と冷え込むようになり秋も深まってきました。

気温や湿度が低くなる時期は、呼吸器粘膜の抵抗力が弱まり、風邪をひきやすくなります。風邪などのウイルスから体を守る抵抗力や免疫力は、体を温めることで向上します。

☆体を温める食材

大根、人参、かぼちゃ、長ネギ、ごぼう、しょうが、にんにく…など

また、体を温める食材には、寒くなって来ると旬を迎えるものが多く、まさに、この時期にぴったりの食材なのです。

調理の仕方も、煮物やお鍋、うどん、シチューにすると、より体を温めることができます。季節の食材を味わって、これからの寒さに備えましょう！



遊言育係より



【新しい絵本を購入しました】

先日、銀座にある『教文館ナルニア国』という書店に秋の絵本を購入しに行きました。たくさんある絵本の中から1冊1冊手に取って読み、職員同士で話し合いながら、各クラスの子もたちの姿に合った絵本を選び購入しました。新本の紹介コーナーを設置するので、その際は是非絵本コーナーで手に取ってお子さんと一緒に読んでみてください。

【わらべうたの動画をUPしました】

くらき永田保育園のホームページにわらべうたの動画を掲載しています。各クラスの中でブームになっているわらべうたや、久保先生から教えていただいたわらべうたなど、子どもたちが保育園で日頃から楽しんでいるわらべうたの動画を引き続き掲載していくので、是非お家でも遊んでみてください！また、実践したときのお子さんの様子なども教えて頂けると嬉しいです。



今月の行事

- 2日(木) 収穫祭
- 3日(金) 文化の日
- 7日(火) みなっち杯えきでん(清水ヶ丘公園)
- 8日(水) 歯科健診②
- 11日(土) 布団乾燥
- 16日(木) 久保先生わらべうた
- 18日(土) にこにこ組・よちよち組 ふれあいデー
- 22日(水) 発表会総練習
- 23日(木) 勤労感謝の日
- 29日(水) 発表会総練習②